

中学年(3・4年)の家庭学習

中学年(3・4年)では・・・

家庭学習のめやす
(宿題の時間も入れます。)

45分

自立心が芽生えてくるとともに、自分でやろうとすることが多くなり「やる気」や「根気」が育つ時期です。語い(言葉)の獲得能力が高くなり、抽象的な思考ができるようになると言われています。

「急に勉強が難しくなった」という戸惑いや苦手意識を持つ子どもも出てきます。自信を持たせたり意欲をふくらませたりするような励ましが大切です。



学習の特徴

- 総合的な学習、社会、理科の学習が始まり、学習する内容も大きく広がります。
- 国語辞典や漢字辞典、地図帳などの使い方を学び、自分で調べる学習をすることが多くなり、自主学習の基礎を学びます。
- 算数では、四則計算(＋、－、×、÷)の基礎・基本を徹底して学ぶとともに、分数や小数など少しずつ抽象的な内容も学ぶようになります。



家庭での援助

- 家庭での温かい助言や励ましの言葉でやる気を起こさせてあげてください。宿題や持ち物を点検するなどの手助けも必要に応じてしてあげてください。そして徐々に自分でできるように見守ってあげてください。
- 自分から机に向かう姿勢を育て、集中して取り組む習慣を身に付けさせてあげてください。
- 学習を始める前にテレビなどを消し、学習する場所の整理整頓を行わせてください。自分でその日の宿題を確認させ、やりきらせてください。
- 学校からのお便りをきちんと手渡す習慣を身に付けさせてください。歩

- 積極的な自主学習への取組 v v v v v v v v v v 0 をすすめてあげてください。

3・4年生の家庭学習

自主的な学習習慣を身に付けよう！

いつもの宿題に自主学習をプラスして、「なぜ？」を考え、
自分の力を伸ばそう！

45分以上
がんばろう！

自主学習のポイント

- 「めあて」を考えよう…「何のため」の学習が明らかにする。
- 「見出し」をつけよう…色や枠でタイトルを目立たせよう。
- 「まとめ・ふり返し」を書こう…次のステップへつなげよう。

国語

- 苦手な漢字の練習をしよう。
- 国語辞典や漢字辞典を手元に置き、使い方に慣れるようしよう。
- 日記や作文などを書き、文章を書く練習をしよう。
- 四字熟語や慣用句の意味を調べよう。

算数

- かけ算やわり算など正しい計算手順が身に付くよう、何度もくり返し練習しよう。
- 文章題を読み、立式するための言葉を見つける力（読解力）をつけよう。
- 三角定規や分度器、コンパスなどが正確に操作できるようにくり返し練習しよう。

- 今、学習していることを図や矢印を使って、自分の考えを整理しよう。
- テーマを決めてまとめてみよう。
- SDGsに関することを調べよう。
- 教科書にのっていない自分の興味のあることを調べてみよう。

理科

- 空にあるものや生き物の観察をしてみよう。
- 色々な図鑑や、科学に関わる本や資料を読もう。
- 実験方法や予想、考察や結果、気付きをまとめよう。

社会

- 土地の様子や地図記号を覚え、地図を正しく読もう。
- 自分の住んでいる町のことを調べてみよう。
- 都道府県名と場所を確認し、特産物などを調べてみよう。

